

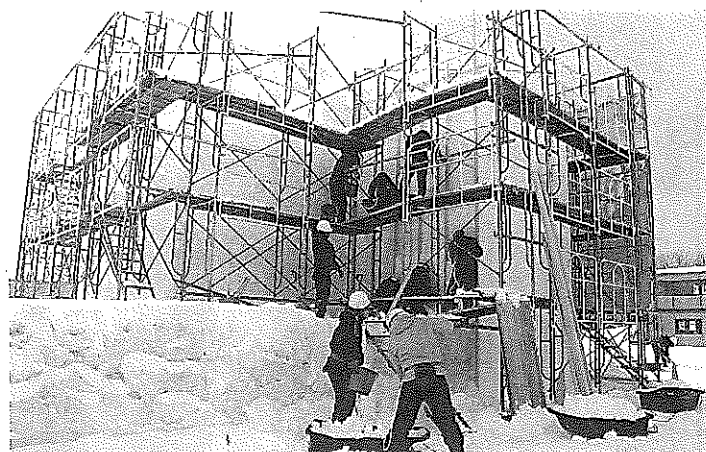
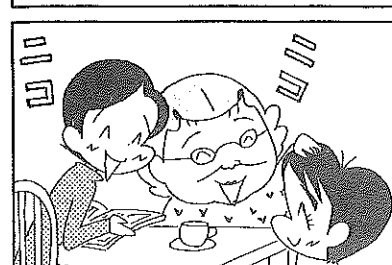
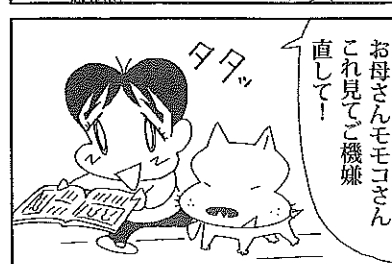


山形支局 千990-0042 山形市七日町5の9の17 023(622)4201 FAX023(628)2011 米沢通信部 0238(21)7560 鶴岡通信部 0235(29)2540 酒田通信部 0234(22)0552

広告 は 山形毎日広告社 023(623)6126 購読 は 0120-468-012

Table with 2 columns: 山形中央, 山形南部, 山形北部, 山形西部, 小白川, 山形蔵王, 羽前長崎, 山 辺, 米沢中央, 赤 湯, 南 陽, 上 の 山, 天 童, 谷 地, 新 庄, 藤 島, 鶴 岡, 大 山, 酒 田. Includes phone numbers for each area.

ウチの場合は 森下裕美 (3894)



急ピッチで作業が進む現場—寒河江市の最上川ふるさと総合公園で

寒河江で29日からフェス 雪像作り報道公開 二十四節気の一つ 変更を発表しただけで、年間で最も寒いとされる「大寒」の21日、寒河江市の最上川ふるさと総合公園で29、31日に開かれる「やまがた雪フェスティバル」のシンボル雪像作りが...

14年衆院選意識調査

興味持った「大幅低下」 衆選挙管理委員会 は、2014年12月に実施された衆院選に関する意識調査の結果をまとめた。関心を持たかを尋ねた質問に対し、「非常に」と「多少」を合わせて「関心を持」と回答したのは63.4%と、前回の12年12月にあった衆院選に関する調査での82.8%から大幅に低下した。政治に対する関心を聞いた質問でも、「関心がある」としたのは77.2%と前回比6...

政治不信などで2割↓

7割ダウンした。投票率低下の理由を尋ねたところ、「政治は良くならない」が45%と最も多く、「政治不信や不満」の21.0%が続いた。政治に対する満足度も、「不満足」が66.6%と前回から9.2%上昇。「政治に関心がない」と答えた人から選挙権年齢が18歳から選挙権年齢が18歳以上を引き下げられ、「意見が反映されない」が37.2%と最も多い。「難しく分かんない」が37.2%と最も多い。【光田宗義】

若年層へ呼びかけ

若年層へ呼びかけ 若年層にも投票を呼びかける方針。今回の意識調査は、無作為抽出した県内在住の有権者1000人を対象に、15年1月に実施。回答率は53.3%だった。【光田宗義】

「関心持った」大幅低下

込み。若年層を含め、どのように有権者の関心を高めるかも課題となっている。

入れて3日間かけて削り出すという。小林さんは「寒河江市のチェリンの頭のサクラノボの細い軸をどう作るかが悩みどころ」と話していた。キヤラクターの姿は26日ごろから見えるという。山形地方気象台によると、21日午後5時現在、最低気温は、金山町、西川町大井沢、大井沢、尾花沢市11.2℃(同44%増)など。22日は冬型の気圧配置が一時緩むが、24、25日は荒れた天気になるといふ。【野間口陽】

高梨沙羅選手がW杯へ意気込み 蔵王きょうからノルディックスキー

蔵王温泉の「クラレ蔵王シャントウエ」(蔵王シャントウ)で開かれる。公式練習と予選が行われた21日、同市の蔵王体育館でランキング上位選手が記者会見した。現在、個人総合首位に立つ高梨沙羅選手(19)は「クラレ」は「蔵王は多くの人から応援に訪れるので、良い

由や思いを尋ねる。「娘が初任給で買ってくれたもの」「親が聴いていたプレーヤーと同じ音を聴いてみたい」などさまざまだが、修理に臨む自分を奮い立たせるためという。「全てを直せるというわけではないが、最近では故障のパターンも分かっている」と話す。レコードの存在について、伊藤さんは「音を鳴らす媒体として、ずっと付き合っていくものになると思う」とする。将来の夢に「レコードプレーヤーなどの機材を飾り、お酒やコーヒーを飲みながら音楽を楽しむことが出来る空間を提供したい」と描く。どこか温かく、安らぎを感じる音を奏でるレコードの文化を伝え、守り続けていく覚悟だ。

アナログ人気じわり

インターネットを通じて手軽に音楽配信が受けられる中、歌手の福山雅治さんや、きゃりーぱみゅぱみゅさんが曲を発表するなどレコードの人気が再びじわりと広がっている。日本レコード協会によると、2015年11月のレコードの生産金額は前年同期比86%増と、伸び率はCDやブルーレイなどを大きく上回る。ダイヤモンドを用いたレコード針の生産を日本で唯一手掛ける「ナガオカ」(東根市)の社員、伊藤文也さん(47)は「夫重市は個人としてもレコードやプレーヤーの収集、修理を通じてレコードの魅力を伝えようと、日々励んでいる。」

針メーカー社員 伊藤さん

プレーヤー修理も



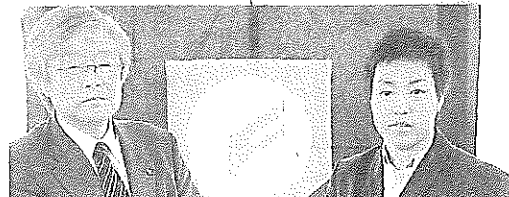
レコードの収集やプレーヤーの修理に力を入れる伊藤文也さん—天童市で

レコードの音は良い。ヤンルのリクエストにもどの感想を聞き、喜びを感じた。同音楽祭には以降、毎年協力している。休日知人を自宅に招き、レコードの良さを伝えることも。「どんなレコードの音が良い」ヤンルのリクエストにも、心えられるようにと、東京出張の空いた時間を、使ってレコード店を回る。50枚ほどだったレコードは3年間で30倍の約1500枚に増えた。

レコードだけでなく、プレーヤーも集めていく。約30年前の学生時代に使っていたプレーヤーを13年に修理したところ、うまく復活させることができた。「独学だが意外と自分でも修理ができるもんだな」と感じた。その後、壊れて使えなくなった中古のプレーヤーを購入して修理する楽しさに目覚めた。自宅の「レコード部屋」にはデザインや機能などに着目して集め、自ら直した約80台が所狭しと並べられている。今では知り合いからプレーヤーの修理を頼まれることも多いが、引き受ける際に必ず修理する覚悟だ。

レコードの魅力伝えます

由や思いを尋ねる。「娘が初任給で買ってくれたもの」「親が聴いていたプレーヤーと同じ音を聴いてみたい」などさまざまだが、修理に臨む自分を奮い立たせるためという。「全てを直せるというわけではないが、最近では故障のパターンも分かっている」と話す。レコードの存在について、伊藤さんは「音を鳴らす媒体として、ずっと付き合っていくものになると思う」とする。将来の夢に「レコードプレーヤーなどの機材を飾り、お酒やコーヒーを飲みながら音楽を楽しむことが出来る空間を提供したい」と描く。どこか温かく、安らぎを感じる音を奏でるレコードの文化を伝え、守り続けていく覚悟だ。



鶴岡東野野球部 前主将を表彰 県高野連 昨夏の甲子園でベスト16入りした鶴岡東高校野球部の安全幹太前主将(18)が、2015